



わ
だい17話

ながらスマホは
キケン！！

17. ながらスマホはキケン！

ある日、^か買いものに出かけた^{みなみ}美波さん。スマホで^{みせ}お店への^{ちず}地図を見ながら歩いていたところ・・・



えーっと、
^{みせ}お店はつぎの^{かど}角を
まがって・・・

美波 (みなみ) さん

17. ながらスマホはキケン！

^{まえ}前をまったく見ていなかったため、^{まえ}前からあるいてきた
おばあさんに気づかず、ぶつかって転ばせてしまいました。
^{ころ}

いたい！

きゃあ！



17. ながらスマホはキケン！

なにがいけなかったのか
いっしょに^{かんが}考えてみよう！



スマートフォンを^{そうさ}操作しながらあるくことを、「ながらスマホ」や「あるきスマホ」と^い言います。これは、とてもキケンです。スマホを見ていて人^{くるま}や車^きに気づかずに、ぶつかって大ケガをしたり、^{とき}時には命^{いのち}を落^おとす人もいます。

^{とし}お年寄りや^{しょう}障がいのある人、^{にんぶ}おさない子どもや妊婦さんなど、^{ころ}転ぶことが大ケガにつながる人はたくさんいます。もしケガをさせてしまったら、どうなるでしょうか。
あるいたり^{じてんしゃ}自転車^のに乗ったりするときは、スマホを見ず、^{こうどう}まわりをよく見て行動^{こうどう}しましょう。



ケガをさせ
たいへん
たら大変

17. ながらスマホはキケン！

スマートフォンはとても便利ですが、画面ばかり見て
行動すると、大きな事故をおこしてしまうかもしれません。
「じぶんは大丈夫」と思わず、いつも気をつけて行動
しましょう。

スマホは
カバンや
ポケットに！

